

就労移行支援事業所 アルバ

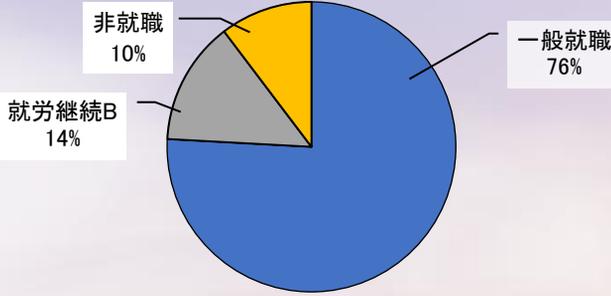


あたらしい今日が始まる！

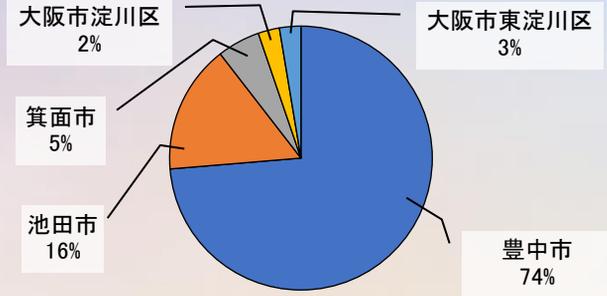
自分らしく働く、自分らしく生きる
就職支援を通して
一人ひとりの可能性とチャレンジを応援します

アルバ利用者さんのプロフィール

卒業生の就職/非就職



利用者居住地(現役利用者を含む)



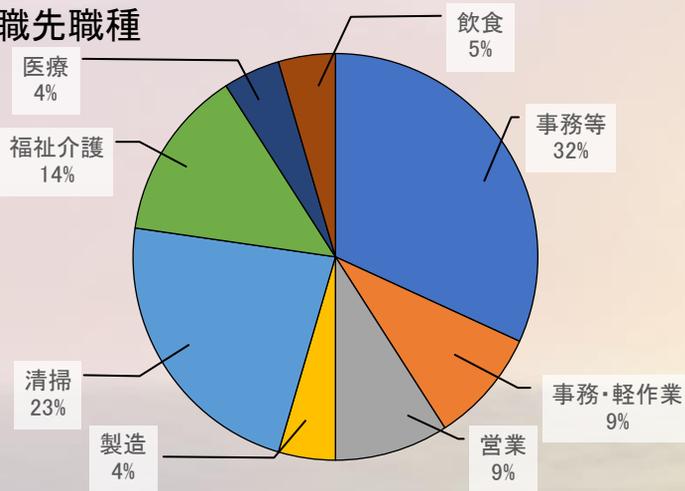
令和4年 全体の一般就労率は57.2%

出展：厚労省

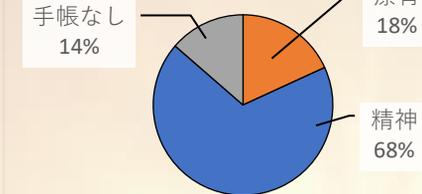
<https://www.mhlw.go.jp/content/12200000/000760686.pdf>

就職された利用者さんのプロフィール

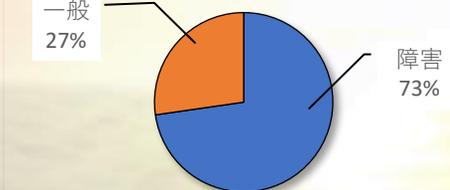
就職先職種



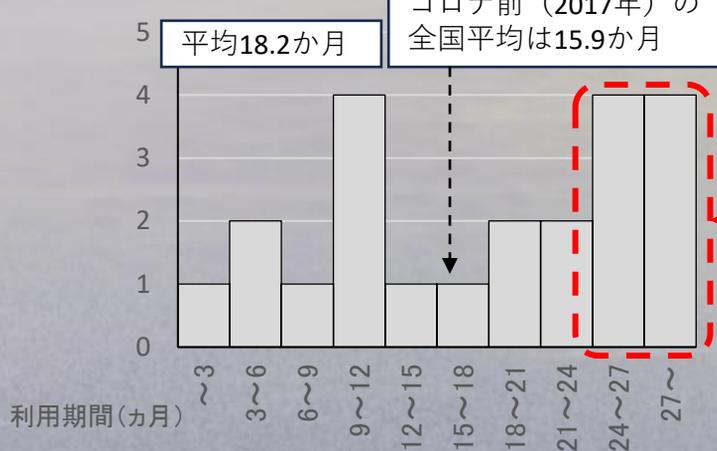
障害手帳の種別



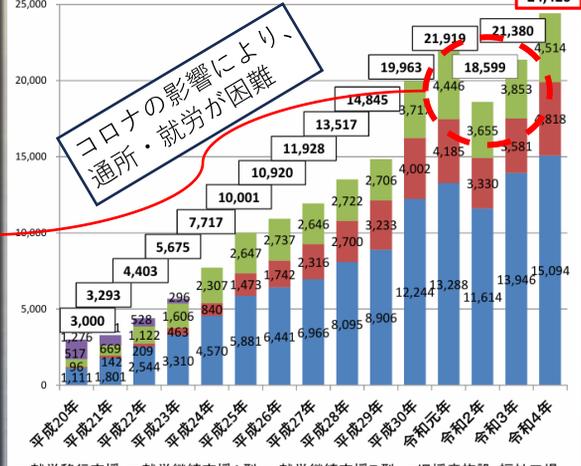
障害者/一般雇用



就職者利用期間



<一般就労への移行者数の推移>



【出典】社会福祉施設等調査(各年の移行者数は、当該年の10月1日時点における前年1年間の実績)

アルバ卒業生の声



受講してよかった・印象に残っているプログラムは？

ライフスキル	健康のことや、たまに折り紙をして自分の苦手な分野を克服できた。土いじりは気分転換になって好きだった。
ハンドワーク	部品ひとつひとつを丁寧に置いていくこと、袋に入れることがスムーズにいけるようになったのが良かった。
リフレーミング	こういう自分もいるのかなど、新しい自分を知れた。プラス思考に繋がった。
企画活動	自分達で計画してアルバから外出することが楽しかった。
ビジネスマナー	社会に出るスキルを学べた。
PCスキル	自分に合ったレベルで練習させてもらえるので、自宅でも練習し早くできるようになった。
SST	苦手なコミュニケーションが克服できた。

企画活動や地域課題プロジェクトのような連続したプログラムを受講することで、**自然と責任感が湧いてきました。**

SST、ビジネスマナー、PCスキルなどのプログラムで技術を身に付けて、面接や実習に参加できるようにステップアップしていきました。

プログラムが充実していた。知らないこともあったし、知っていることは再確認ができました。今後にかかせることばかりでした。

前の就労移行では気持ちが暗い状態が長く続いていたが、プログラムに参加したり、積極的に**人と関わり合うこと**でそんな状態から抜け出すことができた。

アルバを利用してみてどうだったか、印象に残っていることは？

入りやすいな～と思いました。建物の雰囲気良かった。

今まで長い間、人と関わる場所がなかったので、最初は緊張したけど今はそんなことないので、**人との関りを学んだなあ**と思います。前はお店で店員さんに聞けなかったけど、今は全然大丈夫です(笑)

初めは、福祉サービスを受けたことがないので、不安と緊張がありました。最初は、日中外で活動することを目標にしていたのですが、後半は連続するプログラムや自分に必要と感じるプログラムに意識的に参加するようになっていきました。



就職支援に関して受けられてよかった支援は？



同行が心強かったです。応募書類の作成のお手伝いや添削、SSTで面接練習もしてもらえた

クリニックや市役所など、**慣れない場所へ一人で行く**と緊張してしまうので、**そういうサポート**をしてもらうことができて良かったです。

- ・求人票の確認
一緒に応募するかを考えてくれる。
- ・応募書類の作成
添削や改善策を教えてくれる。
- ・面接練習
1回でも結構安心で勇気が出た



就職を目指している人、就労移行を利用しようか迷っている人などにメッセージを

仕事をどういう風に見つければいいのか分からない人は、**一人で動かずにまずはサポート**を受けてみたら良いと思います。

最初は自分のペースを保ちながら参加できるプログラムを選択しようと意識していました。徐々に様々なプログラムに参加していくうちに、**報連相が身に付き自己理解もより深ま**っていきました。そのおかげで自分のスキルを活かしながら様々な経験が出来たり、自分の特性を見つめ直せたり、就活の準備や働くために必要なことについてたくさん学ぶことが出来ました。

就労移行は福祉サービスなので、苦手意識はありましたが、迷っているなら一度やってみても良いのではと思います。**失敗しても良い、練習やねんから**と思います。

就労経験がなく、0からのスタートでした。わからないことや自信がないことばかりでしたが、スタッフさんにアドバイスをいただき、無理なくできることに挑戦することができました。**自信がないことでも、やってみると良い巡り合わせ**があります。